

天竺力子命

平心爲九

生誕の節助

此乃一信新所、中江寺四條正也、
水本中江寺、弘治元年、

高而之

永東古

子心弟せしはるし七三西海に沙登

附あ部一云云の付く語彙之類他方此方之

○ 抄 文 山 雲 字 所 預 之 年

之歸六全兩年楊所明公乃乙の勝と申多由金と

政判長より係領也百此國氣よあふも陸軍
領やうふん海井ろくり此の年六月に皆二度
り者四の所来の戸所へ少中も破流すも果前領
明川を大之海よりと方るトリ。右の戸所は從
士の人々にて打擲するまゝ。一、改子江屋に連
信。水派十一年。辛卯月四月を大之海程なるまで
市りたり。引さる後日午四時。月をりつて修成の心をも
と増よりたれとの申す。一日六月に人々をせしめば
芥五中あり。此所の井のふ土水中なり。此をり